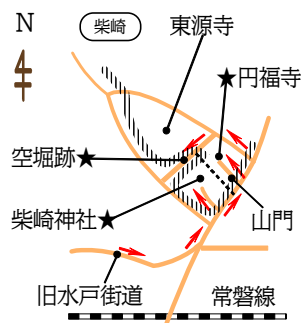


我孫子古道巡り

その2

追分から柴崎を巡る④



今回は「柴崎神社」と隣の「円福寺」を巡ります。旧水戸街道が北に折れたところに柴崎神社があります。神社は村の鎮守を思わせる林に囲まれた昔ながらの雰囲気があります。



柴崎神社社殿

祭神は天御中主命で、他六神を合祀しています。社殿左側に神社の東側にあつた八坂神社の石碑があり、社殿裏には三峰神社はじめ多くの石碑や祠があります。神社の創建年度は古く、日本武尊や平将門が祈願したとの伝承があります。境内からは、永仁6年



社殿裏の三峯神社の祠

(1298)の銘が書かれた、市内最古といわれる板碑が発見されています。神社名は、古くは妙見社から明治元年に北星社となり、明治13年に柴崎神社となりました。

円福寺へは旧水戸街道に出て北に歩き、すぐ西側の石段の山門を上ります。



円福寺本堂

柴崎神社の別当寺として創建された真言宗豊山派の寺で、本尊は阿弥陀如来、江戸時代初期の草創と考えられ、本堂左側に鯖大師堂、

不動堂と並んで、第55番札所があります。地頭の旗本新見家や名主であった川村磯右衛門家の菩提寺でもあります。



円福寺第55番札所

16世紀ごろには6号線近くに柴崎城の本丸があつたらしく、柴崎神社の東側丘陵の一带までが柴崎城下といわれ、柴崎神社の裏の道



柴崎神社裏の道路

路近辺が城の空堀跡といわれています。

参考文献「我孫子市の地名と歴史」(栄関口)

しらかば文芸欄

32

随筆・白山 I



ドクターイエローはご存じですか？「幸せの黄色い新幹線」とも呼ばれて、見ると幸せが訪れるといわれています。ドクターイエローは新幹線のお医者さん。正式名は「新幹線電気軌道総合試験車」最高速度270km/h(1秒間で75m進むスピード)で行う検査専用の車両です。運行は10日に1回、ダイヤは非公開。



安倍川(静岡市)を渡るドクターイエロー

残念ながら2025年1月25日をもって引退しました。ご苦労様でした。

常磐線あれこれ 51

我孫子駅に特急が停車しなくなつてから今年で20年になります。それまで特急列車の一部は、松戸から我孫子までの間は停車駅が「松戸」「柏」「我孫子」の3駅に分散していました

かつて上野駅は東京から北へ向かう「北の玄関口」としての役割を担ってきた駅でした。特に東北・信越・北陸方面へのターミナル駅として、多くの人々の出迎へと見送りをしてきました。

さて常磐線に初めて特急列車が登場したのは1995



常磐線特急列車(現在)

そこで今月からは特急列車の話。ところどころ今年3月のダイヤ改正では、常磐線特急のすべての列車が品川発着となり、上野発着の常磐線特急がなくなりました。

しかし1991年に東北・上越新幹線が東京駅まで延伸、さらに2015年に上



「庭の花」

若松・高橋祥子

日本共産党我孫子市議団のホームページのサイトは <https://jcp-abiko.com/> です。スマホのQRコードはこちらから。→



(緑竹内)

8年10月。今から66年前のことですが、この常磐線の特急列車は「東北方面への初めての特急列車」でもありました。それにしても東北方面の初めての特急列車が、宇都宮・福島と県庁所在地が2ヶ所もある東北本線を差し置いて常磐線経由に決まったことは常磐線にとって名譽なことですが、これにはこの特急列車の目的、そして当時の車両と線路事情にありました。(次号へ続く)